

音まち青春 ROCK January 2025 の開催にあたり

「音楽のあるまちづくり」（我々は「音まち」と略してます。）を推進する所沢市では、新たな音楽ライブ「音まち青春 ROCK」を開催します。

このライブは、「はじめてのロック体験」をキーワードとして、こどもたちとその保護者をメインターゲットとした無料イベントです。

皆さん思ったことでしょうか。所沢市はなぜ「ロック」なイベントを開催するのか？

これまでの所沢市の「音まち」では、店舗や公共施設などの「まちなか」で、ふらっと音楽が聞ける「まちなかコンサート」や、小さなお子様をお連れの方でも安心してクラシックを楽しめる「音まちファミリーコンサート」などを開催してきました。これらのイベントは、参加者の皆さんにとっても喜んでいただいております。今後も継続して展開していきますが、次のような課題もありました。それは、「ロックバンドの音をかき鳴らせていない。」ということ。

所沢ゆかりのロックミュージシャンは、数え上げると枚挙に暇がありません。日本の R&B 界の至宝・小坂忠さん、頭脳警察の PANTA さん、ジャズの領域に留まらず RC サクセッションのサポートメンバーとして忌野清志郎氏の信頼を得ていた梅津和時さん…。そのような土壌を持つ所沢では、「まちなかコンサート」や「音まちファミリーコンサート」と同じような気軽さで、市民の皆さんに「ロック」を楽しんでほしいと考えました。

もう1点、なぜ「こどもたちとその保護者」をメインターゲットとしたのか？

ロックに興味を持った子がライブハウスに行ってみたいと思っても、ライブハウスには少し敷居の高さを感じると思います（本当はそんなことはないんですけどね）。おそらく、好きなアーティストのライブに自力で行けるのは高校生以上で、小学生・中学生は現実的に厳しいところでしょう。でも、所沢市はそんなこどもたちに安心してロックを楽しんでもらう機会をつくりたいと考えました。また、ロックには多様なジャンル・考え方・物事の捉え方が含まれています。小学生・中学生のうちにロックを体験する機会は、将来の職業、あるいは趣味等に多様な選択肢があるんだと認識するきっかけにもなれば嬉しいです。ロック好きな保護者の皆さんも、ぜひお子様と一緒にお願いします！

でも、「こどもたちとその保護者」はあくまでメインターゲットなので、当日の入場には年齢制限を設けません。「青春の心」さえあれば、大人だけでも OK です！

会場となる松井まちづくりセンターのホールでは、1F エリアをスタンディング、2F エリアを椅子席（席数に限りがあります）にすることで、熱狂の渦に浸る人、ゆったりと鑑賞する人が共存できる空間を作ります。なお、デカイ音が出ますので、小さなお子様は「イヤーマフ」の持込み・着用にご協力をお願いします。

そして、気になる出演アーティストは近日中に発表しますが、プロアマ入り乱れ、ジャンルも幅広くオファーしております。4組程度（プラスαのお楽しみも？）の予定ですが、いずれのアーティストの共通項は「カッコいいロックミュージシャン」ということ。発表までどうぞお楽しみに！

最後に、イベントへの入場は無料ですが、会場にはキャパシティがあるので、事前申込制の「優先入場受付」を設定する予定です。申込みがなく当日お越しいただいた場合は、会場キャパシティをオーバーした際、入場規制として、退場するお客様と入れ替えでの入場を予定しております。申込方法の詳細は後日発表しますが、確実に入場したい方はお忘れなく申込みをお願いします！

きたる1月26日(日曜日)、松井まちづくりセンターにて、はじめての「音まち青春 ROCK」。皆さまのご来場をお待ちしております。

所沢市 市民部 文化芸術振興課
「音楽のあるまちづくり」担当